

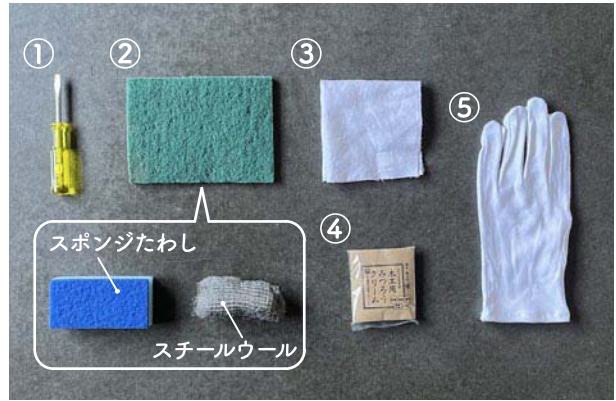
貼るだけスイッチ メンテナンス方法

用意するもの

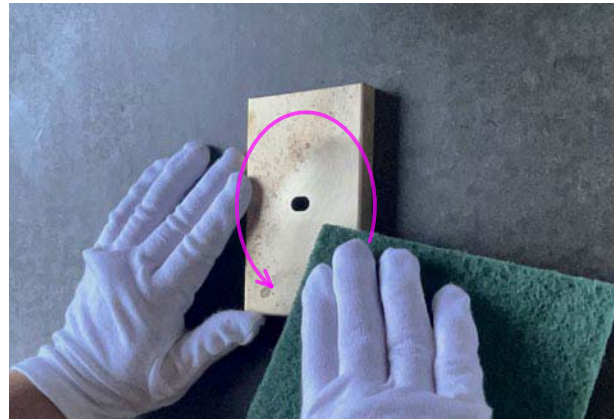
- ① マイナスドライバー : 1本
- ② 銅の焦げ落とし用たわし : 1個
※ スポンジたわしの裏やスチールウールも可
- ③ 柔らかい布 : 2~3枚
- ④ 蜜蝋ワックス : 1個
- ⑤ 綿手袋 : 1双

<メンテナンスの際の注意>

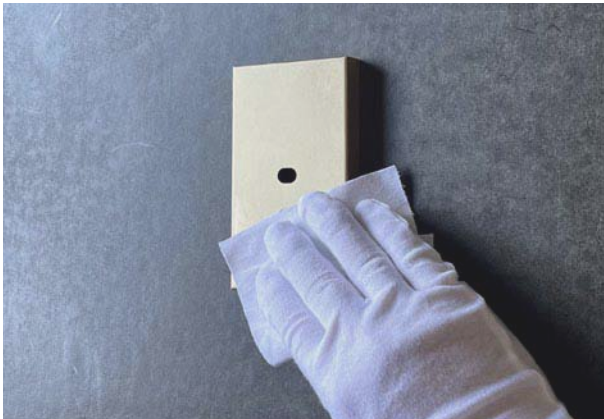
- ・メンテナンスの際は直接素手で表面に触れず
綿手袋や布などを介して間接的に触れください。
- ・表面を強く押すと凹みの原因になりますのでご注意ください。



- 1 カバー下側からスイッチプレート本体にある切り欠きまでマイナスドライバーを差し込みスイッチプレートごと取り外します。



- 2 銅の焦げ落とし用たわしで表面を擦り変色を落としていきます。大きく円を描くように擦ると仕上がりが綺麗です。



- 3 表面を柔らかい布で乾拭きし擦った際に出た金属粉を拭い取ります。



- 4 ボタンはスイッチに貼り付いた状態で表面を軽くたわしで擦った後乾拭きします。※ボタンが取れてしまわないよう注意します。



- 5 柔らかい布に蜜蝋ワックスを少量取りカバーとボタンの表面に塗り広げます。



- 6 本体スイッチにカチッと音がするまでスイッチプレートをはめ込みます。